

News Release

平成 25 年 10 月 18 日

『NTT 東日本グループ CSR 報告書 2013』の発行について

- NTT 東日本は、NTT 東日本グループのコーポレートガバナンス・企業倫理・環境保全活動・社会貢献活動・個人情報保護等、2012 年度を中心とした取り組みと実績をまとめた「NTT 東日本グループ CSR 報告書 2013」^{※1}(以下、本報告書)を平成 25 年 10 月 18 日に発行します。
- NTT 東日本グループならではの CSR 活動事例を紹介した「CSR 現場レポート」など、特に重要と考えお伝えしたい情報を分かりやすく編集した「ダイジェスト版」(冊子)を発行するとともに、ホームページで具体的な活動事例やより詳細なデータ等を掲載する「詳細版」(Web、PDF)を公開し、NTT 東日本グループの CSR 活動をより分かりやすくお伝えしています。
- 本年度は、新たに整理した「CSR 活動フレーム」^{※2}を紹介するとともに、通信事業者として、「つなぐ」という使命のもと取り組んでいる通信ネットワークのさらなる信頼性向上、地域活性化の取り組み等、NTT 東日本グループのさまざまな活動について、詳しく紹介しております。

※1 2000 年度から「環境報告書」、2006 年度からは「CSR 報告書」として、毎年 1 回発行。

※2 NTT グループ CSR 憲章を土台に据え、KPI(キーパフォーマンス指標)を通じた PDCA サイクルの実践により、ありたい姿として掲げる「『人と通信で、地域をつなぐ会社』として進化し続ける」ことを図式化したもの。

1. 本報告書の概要

本報告書は、新たに整理した「CSR 活動フレーム」のコンセプトを踏まえ、「NTT グループ CSR 憲章」の 4 つの CSR テーマ^{※3}に沿って制定した CSR 重要活動項目「NTT 東日本グループ CSR 目標」を軸に、NTT 東日本グループの CSR 活動の PDCA(Plan-Do-Check-Action) サイクルに配意した構成とし、NTT 東日本グループにおける 2012 年度を中心とした CSR 活動事例を掲載しています。

※3 「安心・安全なコミュニケーション」「人と社会のコミュニケーション」「人と地球のコミュニケーション」「チームNTTのコミュニケーション」

2. 本報告書の主なトピックス

「トップメッセージ」(「新たなステージに向けて、『人と通信で、地域をつなぐ会社』として、進化し続けます」)や「CSR 活動フレーム」、「NTT グループ CSR 憲章」の 4 つのテーマに沿って全体の取り組み達成レベルを押し量ることのできるシンボリックな指標として設定した KPI(キーパフォーマンス指標)等を紹介しています。

また、それぞれのコミュニケーションごとの「NTT 東日本グループならではの活動」について、「CSR 現

場レポート」において詳しく紹介しています。

(1) 安心・安全なコミュニケーション

東日本大震災を教訓とし、大規模災害が発生した際の情報収集の手段確保に向け、非常用電話機(特設公衆電話)の避難所等への事前配備の取り組みについて紹介しています。

(2)人と社会のコミュニケーション

NTT東日本の「フレッツ光」回線を用いたWi-Fiサービス「光ステーション」を活用した情報発信により、国内外からの観光客に地域の魅力をリアルに伝え、観光地をより身近に感じてもらう「世界遺産のまち 平泉」、「観光のまち おながわ」における観光活性化の活動を取り上げ、地域と観光客の皆さまをつなぎ地域の活性化に貢献していく取り組みについて紹介しています。

(3)人と地球のコミュニケーション

景勝地である長野県上高地における、災害にも強く、周辺環境への影響も最小限に抑えた通信設備構築の取り組みについて紹介しています。

(4)チームNTTのコミュニケーション

通信事業者として人と人、人と社会、そしてあらゆるものを確実に「つなぐ」という電気通信事業開始以来受け継いできた使命『つなぐDNA』を継承していくための人材育成の取り組みについて紹介しています。

3. その他

(1) 本報告書の作成にあたり、用紙・インキ・印刷・製本等の印刷の過程において、環境へ配慮した対応を行っています。

(2) 本報告書は、本日からホームページでもご覧いただけます。「ダイジェスト版」(冊子)のデータファイルに加え、より具体的な活動事例やより詳細なデータを記載した「詳細版」(Web、PDF)のデータファイルおよび更新情報を掲載しています。URL は下記の通りです。

URL <http://www.ntt-east.co.jp/csr/>